



去る6月12日（日）、鴨川市役所前広場にて開催された「東日本復興支援チャリティー 元気鴨川2011」で集められた義捐金が7月14日（木）、鴨川市役所にて、主催した元気鴨川2011実行委員会を構成する、社団法人鴨川市観光協会 加藤和夫協会長（元気鴨川2011実行委員長）、かもナビ実行委員会 末吉一夫委員長（鴨川市商工会長）、社団法人鴨川青年会議所 齋藤真素理事長らによって片桐有而鴨川市長に手渡された。

義捐金の総額は**292,798円**で、鴨川市から日本赤十字社を通じて被災地に寄付される。

「東日本復興支援チャリティー 元気鴨川2011」は3月11日に発生した東日本大震災の影響により、深刻な経済的打撃を受けている鴨川市を活気づけ、さらに東日本復興に向け、鴨川市から元気を発信しようと、かもナビ実行委員会、社団法人鴨川青年会議所、社団法人鴨川市観光協会が立ち上げた元気鴨川2011実行委員会を中心に、市内各種団体、市民等が協力して開催されたチャリティー・イベントで、**プロレス団体「ZERO1」**の全面協力のもと、チャリティープロレスや子どもプロレス教室、さらに鴨川市に縁のあるミュージシャンである、**水谷学司、里アンナ、リリィ+洋士、Yae**によるチャリティー音楽ライブ、サーフィン発祥の地でもある**鴨川市出身・在住のプロサーファー**によるスペシャル・サーフィンスクールなどが行われ、市内外より3000人を超える来場者を集め、会場は大いに盛り上がった。

さらに場内ではフリーマーケットが行われ、多くのお店が軒を連ねた。

事前に心配されていた天気だが、当日は奇跡的な好天に恵まれ、鴨川市役所前にプロレスリングを設けて、ライブやプロレスを敢行するという市にとっても前代未聞、初めてのイベントであったが、会場は活気に満ちあふれ、大成功を収めた。

東日本復興へ向けて、鴨川から力強く元気を発信することができた。

鴨川では現在「**元気鴨川あんしん！キャンペーン**」を実施中。

鴨川にとって一年で最もアツいハイシーズンを迎え、安心安全な鴨川により多くの方々にお越しいただき、心身ともに楽しみ、癒されていたごとう地域一体となった取り組みを展開している。